

76 スギ及びカラマツの原種苗木の短期増産技術の開発



WebA°-ジ°

技術のポイント

エリートツリーの早期普及のために、開発初期段階における増殖効率を高める必要があります。スギ及びカラマツについて、原木1本から短期間で大量の原種苗木を生産するために、先端穂以外の接ぎ穂の利用、穂木から作られた採穂台木の成長促進の方法や原種苗木の貯蔵方法等について紹介しています。様々な技術を組み合わせることによって、従来の方法に比べて、短期間で大量の原種苗木を生産する技術を開発することができました。

連携・橋渡しの方向

原種苗木の短期増産マニュアルをとりまとめ、全国でスギ、ヒノキ、カラマツの原種苗木の短期増産に取り組む方々を支援します。

詳細情報

原種苗木の短期増産マニュアルについては、森林総合研究所林木育種センター育種企画課にお問い合わせください。

担当者

林木育種センター・田村 明

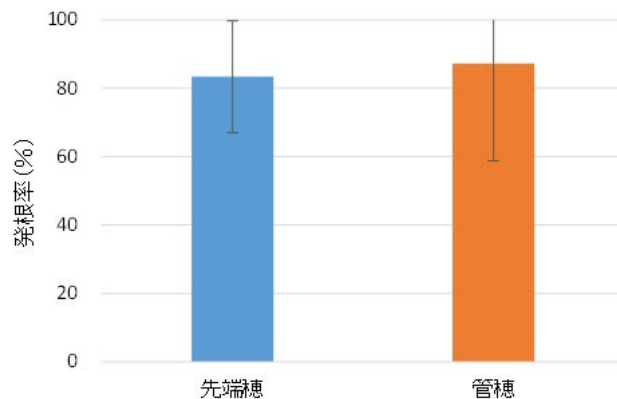


図1 スギの原木から採穂した先端穂と管穂の発根率

これまでは先端穂だけを用いて増殖していましたが、管穂もさし木の発根率が高く、管穂も利用することで、大幅に増殖効率を高めることができました。

■ 謝辞

林野庁補助事業(H30年～R4)「エリートツリー等の原種増産技術の開発事業」により実施しました。

森林産業実用化カタログ2025



お問合せ先

国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所
社会実装推進・知財戦略室

E-mail: sangaku@ffpri.affrc.go.jp

URL: <https://www.ffpri.affrc.go.jp/sangakukan/index.html>